

新年のご挨拶



自治会 会長
西田 光憲

あけましておめでとうございます。今年も元日から穏やかな天気に恵まれました。皆様におかれましては、健康な新年を迎えられたことと思います。

昨年を振り返りますと、広島カープは37年ぶりのリーグ2連覇を果たし、サンフレッチェ広島もホーム最終戦でJ1残留を決め、広島県の街が大いに盛り上がった年でした。政治や外交においては大きな動きや変化があり、また企業による不正や不祥事なども目立ち、まさにニュースや新聞から目が離せない一年でした。

自治会では「安心・安全住んでみたい街」の実現のため防災、環境美化、地域活性を軸に活動を展開してきました。

防災面では避難、消防訓練を2回実施し、これまでにない大勢の参加がありました。近所ミニネットワーク（互助の取り組み）については、まだ運用には至っておりません。新たに4人の防災士を擁立し、今後は7名の防災士が中心となって自主防災の推進に努めてまいります。

環境美化の面では、ゴミ捨てのマナー

や迷惑駐車など今後も改善が必要で、住民ひとりひとりが心がけていきたいと思います。

今年には特に福祉の街づくりに注力します。子どもから高齢者までが集える「楽しみや学びの場」などが提案出来ればと考えております。

これからもA. C I T Yが住み良い街になるように、役員一丸となって活動してまいります。本年もご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

新春門松完成

新しい年を迎える門松が、今年も皆さんのご協力をいただき完成いたしました。今回の門松完成には、大塚上（おづかかみ）在住の山根武尚（たけひさ）さんから、今年も快く竹の提供をいただいたこと、西川副会長が準備、手配の一切を引き受けて活動してくれたおかげで完成したものです。ありがとうございました。

竹の切り出しから始まり、一本一本の竹を野稲住区長の作った「ぬか袋」でピカピカになるまで磨き上げ門松の顔の部分に「のこ入れ」が始まりました。

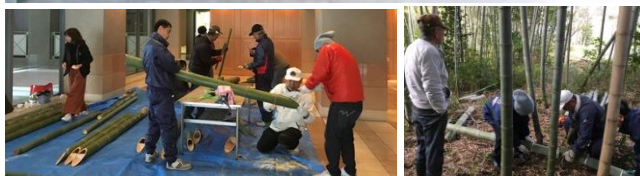
年神様が降りてこられる門松は「住民みなさんの安寧」とA. C I T Yの安全と益々の繁栄を願いつつ完成させ

たものです。平成14年に初めてA. C I T Yに門松が立ちました。もう15年になるのですね。その後、平成17年にはA. C I T Yの街は住区ごとにも門松が立つようになりました。

ももとは、子ども達にお正月を迎える伝承行事と住民の安全を願って製作を始めたものです。当時の写真を見ると30人くらいの子も達が参加しています。どうか次の世代に繋がりますようにと祈るような気持ちです。

新年あけましておめでとうございます。今年もみなさんのご多幸をお祈り申し上げます。

（自治会・飯田邦人）



A. CITYの行事予定

1月13日（土）有価資源ごみ回収日

1月14日（日）パレット住区餅つき
自治会定例役員会

1月21日（日）3住区（アーバン・フォレスト・ステージ）合同餅つき

1月27日（土）有価資源ごみ回収日
防災の集い

1月28日（日）アリーナ住区餅つき

2月 3日（土）節分祭

H&T管理組合理事会

子ども会より



12月3日(日)A.CITY子ども会
はクリスマス会を行いました。

サウンドルームで6年生がクリスマスの絵本を読んでくれたあと4チームにわかれてボール送りゲーム、雑巾掛けゲームで盛り上がりました。

ビンゴ大会では番号を必死でさがし
どんだん前のめりになる子ども達。その
後ケーキをたべていたら「わー!」と
歓声が。なんとサンタさん登場。

ん?どこかでみたことある?サンタ
さんが子ども達にお菓子をプレゼント
してくれました。

サンタさんと一緒に管理センター内
ロビーで、今年自治会に新しく購入し
てもらったツリーに飾り付け。続いてイ
ーストのツリーにも飾り付け。みんな
でカウントダウンして点灯式をしてクリ
スマス会は終わりました。

朝からツリー設置にご協力ください
ました、自治会の皆様ありがとうございます。



ふれあいサロンのお知らせ

皆さま明けましておめでとうございます
ます。ふれあいサロンは1月から昨年末
までは開催回数、時間等が変更になり
ます。

いきいき100歳体操を毎回実施しま
す。第1と第3はカフェサロンも併せて
開催します。

いきいき100歳体操は全国展開してい
て、広島市でも推奨(カープバージョン
です)しています。ビデオを見ながら、
手や足に負荷(重り)をかけて筋力アッ
プする高齢者向けの簡単な体操です。
どなたでも参加できますので、ぜひ会
場へお越しください。参加費は100円
です。掲示板にも掲示しています。

←掲示板にてご案内しています

年末防犯

パトロール開催

12月16日に自治会防犯パトロール
を行いました。拍子木を鳴らして各住
区を回り、火の用心を呼び掛けると
もに、異常や不審な点はないかなど参
加者全員でチェックしながらA.CITY
を1周しました。自治会ではこういった
パトロールを年に数回、全体もしくは
各住区で開催しています。地味な活動
ではありますが、ご近所で声を掛け合
うことにより事故や火事・犯罪の抑制
に効果があるばかりでなく、お年寄り
から子どもまで誰でも参加できるの
で、思わぬ情報交換や世代交流ができ
ることも。

防犯・防災は普段の意識付けと習慣
の積み重ねです。回覧板や掲示板・A
CITYニュース等で実施日程をご案内
していますので、ぜひご参加ください
ね。

2018年1月より開催回数追加!

A.CITYふれあいサロン

毎週開催します!!

いきいき100歳体操で、今から筋力鍛えて100歳になっても自力で楽しい生活が送れるよう頑張りましょう! 簡単な体操をビデオを見ながら実施。多くの方の参加お待ちしております。

<実施日>毎週木曜日開催(1月は第2週より)
午後2時30分~午後4時

<内 容>いきいき100歳体操+サロン
(第1, 3はカフェ開催。その他の日はいきいき100歳体操有志の開催)

<場 所>サウンドルーム(アリーナIV番館地下1階)

<対 象>A.CITYにお住まいの高齢者(およそ65歳以上)

<参加費>100円

主催・運営責任者: Aナイスクラブ

メリイハウスより

新年明けましておめでとうございます
す。年末年始は楽しく過ごされたこと
と思います。

お蔭様でメリイハウス西風新都は14
年目に入りました。平素は格別のお引
き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

4月には、いよいよ新館(メリイホス
ピタル・メリイデイズ)がオープンいた
します。皆様にとつて、
成年にちなんだワンダ
フルな1年になります
よう、本年もよろしく
お願いいたします。



連載エッセイ「咲くやこのはな」

第10回くまわるもの変わらないもの

【前回のあらすじ】

会長2年目を迎えた飯田さん。
自治会の方針を遂に…



時は満ちたと感じた私は、今年で一気に自治会の運営方針を変える決断をしました。A.CITY自治会の活動は、極端に言えば慣例の住民交流行事を減らしてでも、防災活動に特化した企画を強力に推進するという決断です。

「面舵いっぱい」というよく知られた船舶用語がありますが、「面舵」というのは右に船を向けたいときに切る舵で出港を意味します。（面舵の逆が取り舵。一般的に船舶は左舷を接岸することが多いので入港の際、取り舵をとることが多い）私のそのときの心境は、まさに面舵めいっぱい、何が何でも出帆してやるんだという意思だけで動いていました。

A.CITY自治会という名の船は、この15年住民交流という方針の安定した航路を走ってきました。その安定した運営力により近隣町内に比肩するとも劣らぬ存在感を示したのは、まぎれもなく歴代会長・役員の功績です。しかし時代は少しずつ変わっていきます。

少子高齢化・共働きの増加により、行事に参加したくてもできない、週末は休

んでいたい、そもそもご近所と交流すらしたくないといった様々な価値観をも受け入れて、これからの町内会・自治会は運営していかなくてはならないのです。

しかしどんな環境・ライフスタイルの世帯にも共通する町づくりのキーワードはあります。自分や家族の命が安全なこと。安心して暮らせること。これは人間に共通する普遍的な町への期待ではないでしょうか。

昨年西田さんが企画し、完成した防災マニュアルに缶バッジ。山野上さんが恒例化したパワーポイントやプロジェクトを使った防災の集い。これらは全て「住民全員の命を救いたい」という一心で実現してきました。費用は全て行政からの補助金です。数年前に比べると格段の進歩ではありましたが、私にはもうひとつ、実現したいかねてからの構想がありました。しかしそれはかなり高額な見積りが来ており、補助金だけではとうてい賄えない代物だったので

それは、各住区に設置するA.CITY周辺の危険箇所や避難経路・避難場を全て網羅した防災マップでした。

（続く）

A.CITYの防災士紹介

自治会では、地域防災力向上の為に防災士資格取得を奨励しています。今号から防災士を取得された方を数回にわけてご紹介いたします。



ヒルズ
フォレスト
山田繁樹
（敬称略）

防災士とは…

“自助”“共助”“協働”を原則として社会の様々な場で防災力を高める活動が期待され、そのための十分な意識と一定の知識・技能を修得したことを日本防災士機構が認証した人材のこと。

連載

《ヤマさんの防災コラム》

いつも心に防災を

釜石の奇跡

「同じ訓練を何度も行うこと」が防災活動ではとても大切です。

授業の一環として、繰り返し避難訓練を行った「釜石市の真剣な防災活動」が導いた成果のお話をします。

東日本大震災の揺れを感じた時、避難活動が身についていた釜石東中学校の生徒たちは、自主的に走り始め避難

を開始しました。副校長は「逃げる」「走れ」「点呼はとらなくていい」と叫び、教職員に避難率先者として生徒たちと避難所へ向かうように、指示を出しました。

近くの鵜住居（うのすまい）小学校では、耐震補強が終わったばかりの鉄筋校舎3階へ児童を避難させようとしていましたが、避難訓練を共にしている中学生が「津波が来るぞ」と叫びながら走る姿を見て、避難所行きを即断。小学生も一斉に高台へ走り出しました。やっとの思いで小中学生600人が到着した、標高10メートルの避難所福祉施設裏の崖は崩れかけていました。点呼をとる先生に中学生たちは「ここは危ない。もつと上へ逃げましょう」と提案。さらに400メートル離れた標高30メートルの介護施設を目指し、ある者は小学生の手を引いて、ある者は途中で一緒にになった幼稚園児が乗るベビーカーを押して避難しました。

避難完了の直後、20メートルの津波が押し寄せ、当初避難場所に決めていた福祉施設は水没したのです。

災害が発生した時、「率先して避難すること」訓練の規則に縛られずに「その場で最善を尽くすこと」を実践した、中学生の積極的な避難行動が多くの命を救いました。

「釜石の奇跡」…心に刻んで、防災に取り組みましよう。「近所と一緒に！」



ミヤマホオジロは、A. CITYで冬を過ごす鳥です。名前の「ミヤマ」は漢字では「深山」と書き、深い山奥の鳥のようですが、西日本では里山の雑木林などで普通に見かける鳥です。スズメより少し大きめ。雄は頭上に黒褐色の冠のような羽（冠羽）があり、これを立てると、側頭部に黄色が目立ちます。頬は黒、のどは黄色で、ちよつと力な鳥です。雌は、雄の黒や黄色の部分茶色っぽくなり、全体的に雄より地味な色合いです。

A. CITYでは、冬場、天の原散策路周辺に数羽の群れで現れ、地面に落ちた草の種などを食べているのを見かけます。

パレット 勝尾



↑ミヤマホオジロ

防災士雑談記

VOL.1

防災士が不定期につぶやく防災のあれこれ

平成26年8月、安佐南区八木を襲った豪雨は八木地区に多大な被害を与えました。

後日の報道により被災地が「蛇落地（じやらくち）」と呼ばれ「上乗地」に地名が変化したり聞いた時、①地名と災害との関連、②地名と地理的環境との関連、③古代・近世までの間に受けた災害、の3つのことに興味を抱きました。

自分たちが住んでいる地域の災害の歴史と昔はどのような景観・地形であったのかを知ることも防災につながるのではと思ひ資料を調べているところです。作業は継続中ですが、興味深く感じたことを紹介したいと思います。

日本で確認されている最大級の自然災害は火山灰の降下です。今から約3万年前、鹿児島湾にある始良（あいら）カルデラから噴火した火山灰が広島で20cm以上、青森県でも5cm以上確認されています。噴火後には植生が大きく変化し、寒冷化の原因とも考えられています。この地層から下層で出土する石器は、後期旧石器時代と判定され、年代を示す基準の地層として利用されています。

（防災士／ヒルズフォレスト山田繁樹）

〈火山灰降下範囲〉



各住区開催餅つきのご案内

昨年末にタワーズブイースト住区で餅つきが行われましたが、続いて1月には左記の日程で餅つきが行われる予定です。

1月14日（日） パレット住区

1月21日（日） 3住区合同

（アーバン・フォレスト・ステージ）

1月28日（日） アリーナ住区

場所・時間は各住区の掲示板・回覧板でご確認ください。皆様のご参加をお待ちしています。



管理組合 新理事長よりご挨拶

【ヒルズ&タワーズ管理組合】 理事長・守井 恒隆

明けましておめでとうございます。ヒルズ&タワーズ管理組合の活動にご支援ご協力をいただき、ありがとうございます。引き続き理事長を務めることになりましたパレットⅢ番館の守井恒隆です。理事会では危機管理委員会、管理規約委員会、ペット対策委員会からの活動報告を受け、その後管理組合事項の検討を行っています。

今年度も理事、各委員会、自治会の皆様のご協力をいただき、健全な運営に努めますので、組合員の皆さまよろしく願いいたします。理事会では管理施設や設備の不具合検討と各住区間の問題点等を共有し意見交換を行っています。また、防災の取り組みとして、毎月管理組合と自治会共同で「防災の集い」を開催し、A.CITYが「安全・安心で住んでみたい街」を目指し取り組んでいます。今年度もミニネットワークの推進及び防災訓練、消防訓練を予定していますので多くの方の参加をお願いします。

※今月号は『規約でアタック』を休載します。